

「アクションプラン 2021」 (R3～R5)



1 課題

Action 1 特色ある事業の展開

地元企業との連携による人材育成の実施

オール長岡で子どもたちの人材育成を進めていくために、市の外郭団体だけでなく、地元企業と連携した人材育成が必要である。

Action 2 発信力の強化

情報発信の強化

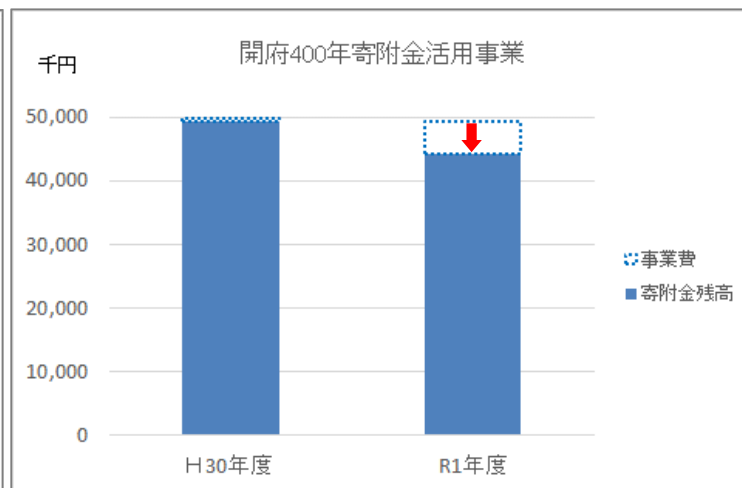
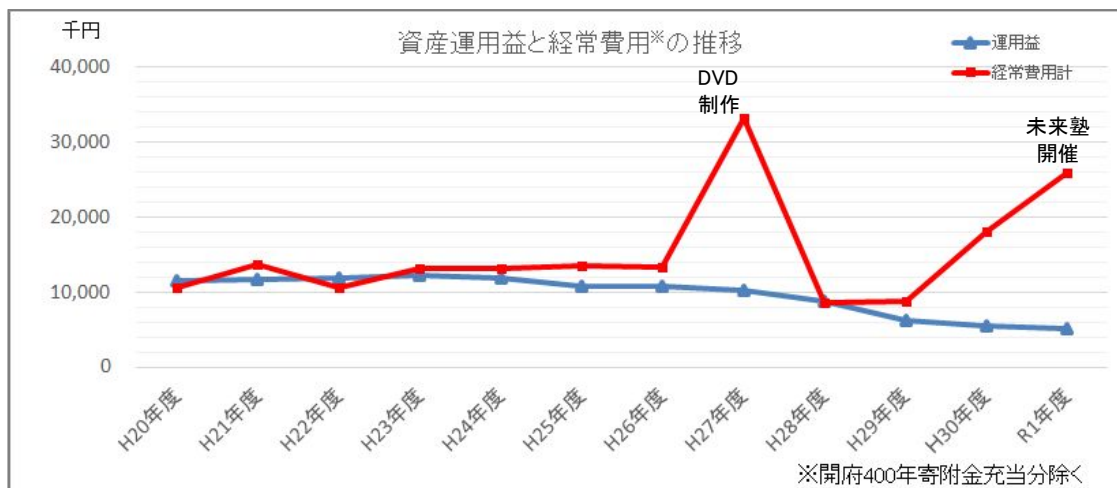
財団の活動や米百俵のまち長岡を広く周知するため、幅広い世代に向けて情報発信の強化が必要である。

Action 3 経営基盤の強化

基幹収入である資産運用益の減少

活動資金源である基本財産及び特定資産の運用益が、近年の国の超低金利政策により激減している。財団では「アクションプラン 2018」に基づき人材育成事業を拡充してきており、持続可能な事業運営を行うために資金の確保が必要になっている。

令和元年度末固定資産合計 1,888,590 千円
(内訳) 基本財産 738,603 千円
特定資産 1,149,987 千円



2 課題解決に向けた3つの戦略

Action 1 特色ある事業の展開

Action 2 発信力の強化

Action 3 経営基盤の強化

3 アクションプラン（令和3年度～5年度）

Action 1 特色ある事業の展開

財団の基本理念である「ひとづくりはまちづくり」をさらに推進するため、米百俵未来塾をはじめ、100年先を見据えた「新しい米百俵」と呼べる人材育成に取り組みます。また、奨学生等がふるさと長岡への愛着や誇りを持てる様々な活動を展開します。

【想定される事業】

- ①人材育成の推進
- ②ふるさと長岡への愛着の醸成

Action 2 発信力の強化

ホームページの内容を充実させ、財団の活動を市内外に広く周知します。また、米百俵ブランドをけん引する財団として、関係団体と連携を図り、「米百俵のまち長岡」の魅力を全国・世界に発信します。

【想定される事業】

- ①ホームページによる発信の強化
- ②各種プロモーション活動の実施

Action 3 経営基盤の強化

米百俵財団ならではの活動や情報発信の強化により、企業価値を高め、経営基盤の強化を図ります。具体的には、財団の活動に賛同する市民や地元企業を募り、地域を挙げて長岡の宝（子どもたち）を支援する体制を構築します。

【想定される事業】

- ①市内外の個人寄附の募集
- ②企業サポーターの募集

4 想定される事業

Action 1 特色ある事業の展開

①人材育成の推進

100年先を見据えた「ひとづくり」を行うため、市民や地元企業、関係団体と一層の協力・連携を図り、「新しい米百俵」と呼べる人材育成を強力に推進する。

○米百俵未来塾の内容拡充

- ・単なる体験にとどまらず、講師の活動にかける想いを学ぶなど、各講座のブラッシュアップ【拡充】
- ・長岡の企業が培ってきた心意気に触れるため、地元企業と連携した企業見学などの講座の開催【新規】

○豊かな感性を持ち、新しい時代を生き抜く力を持った人材の育成

- ・本物の芸術、文化、スポーツに触れる体験活動に対する支援【拡充】
- ・デジタル先端技術に触れる体験活動に対する支援【新規】

○世代間交流事業の実施

米百俵未来塾塾生・修了生、中学生海外体験派遣生、高校留学奨学生、奨学生等の交流による相互成長できる場の提供【拡充】 など

②ふるさと長岡への愛着の醸成

ふるさと長岡に愛着やほこりを持ってもらえる機会の創出や情報の発信に取り組む。

○奨学生に対する長岡の魅力発信事業の実施

- ・メール配信に加え、LINEによる企業サポーター等の企業情報や就職イベント等の発信【拡充】
- ・「米百俵デー市民の集い」、一般公開の米百俵未来塾等のオンライン同時配信による市外奨学生が参加しやすい環境の整備【拡充】

○子どもたちに対する長岡花火の普及啓発事業の実施

- ・ながおか花火館を活用した、長岡花火の歴史、想いを学ぶ講座に対する支援【新規】 など

Action 2 発信力の強化

①ホームページによる発信の強化

財団の活動のほか、「米百俵のまち長岡」の認知度拡大に向け、ホームページのコンテンツの充実とともに更新頻度を高め、アクセス数を増加させる。

- ・ 頑張る奨学生の声、中学生海外体験事業の紹介（事前学習の様子、派遣先での様子など）【拡充】
- ・ 米百俵に関する情報の充実（ゆかりの地の紹介、MAP 掲載など）【拡充】
- ・ アクセス数向上につなげる環境の整備（新聞広告や事業のポスターに QR コード掲載、関係団体・企業サポーターのホームページに財団へのリンク設置）【拡充】 など

②各種プロモーション活動の実施

財団の活動を市内外に普及させるため、既存イベントの充実のほか、地元企業等と連携したプロモーションを実施する。

- ・ 「米百俵デー市民の集い」の拡充（未来塾塾生による体験発表、オンライン同時配信による参加しやすい環境の整備）【拡充】
- ・ 地元企業とタイアップしたプロモーション事業（米百俵デー市民の集い、米百俵まつり等におけるタイアップ商品の販売）【拡充】 など

Action 3 経営基盤の強化

①市内外の個人寄附の募集

財団の活動に共感する市民等から寄附を募り、活動資金の確保を図る。

- ・ 寄附金募集の周知（デジタルサイネージの活用やチラシ配布など）【拡充】

②企業サポーターの募集

財団の活動に賛同する企業等から寄附を募り、活動資金の確保を図る。

- ・ 米百俵未来塾活動報告冊子や NCT 制作の番組を活用した企業訪問【新規】 など